

2019年4月1日より、三井生命は大樹生命に社名を変更しました。

2019年10月17日

国連責任投資原則（PRI）への署名について

大樹生命保険株式会社（代表取締役社長 吉村 俊哉、以下「当社」）は、この度、国連責任投資原則（Principles for Responsible Investment、以下「PRI」）に署名いたしました。

PRI は、持続可能な社会の実現を目的とし、機関投資家が「環境（E: Environment）」、「社会（S: Social）」、「ガバナンス（G: Governance）」の要素を投資の意思決定に組み込むことを提唱する原則となります。

当社ではこれまでも、機関投資家として社会的責任を果たす中で進めている多様な投資案件への取組の一環として、ESG 投資を行ってまいりました。

PRI の実践を通じ、引き続き、ESG 取組の強化を図り、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

<PRI の6原則>

1. 私たちは、投資分析と意思決定のプロセスに ESG 課題を組み込みます。
2. 私たちは、活動的な所有者になり、所有方針と所有慣習に ESG 問題を組み入れます。
3. 私たちは、投資対象の企業等に対して ESG 課題について適切な開示を求めます。
4. 私たちは、資産運用業界において、本原則が受け入れられ、実行に移されるよう働きかけを行います。
5. 私たちは、本原則を実行する際の効果を高めるために、協働します。
6. 私たちは、本原則の実行に関する活動状況や進捗状況に関して報告します。

以上